



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 イーソル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4420 URL <https://www.esol.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 勝敏
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 落合 藤夫 TEL 03-5365-1560
 定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 2025年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 機関投資家向け

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	11,908	23.7	1,113	—	1,163	—	892	552.7
2023年12月期	9,628	8.5	△82	—	62	—	136	—

（注）包括利益 2024年12月期 601百万円（70.0％） 2023年12月期 353百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	45.74	—	16.8	15.9	9.4
2023年12月期	6.70	—	2.5	0.8	△0.9

（参考）持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	6,988	4,988	71.4	262.63
2023年12月期	7,635	5,661	74.1	277.56

（参考）自己資本 2024年12月期 4,988百万円 2023年12月期 5,661百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,100	△29	△1,287	3,174
2023年12月期	△140	△232	△112	3,387

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50	112	82.1	2.0
2024年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50	104	12.0	2.0
2025年12月期(予想)	—	1.50	—	4.00	5.50		15.3	

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,785	△4.1	214	△70.4	230	△69.7	177	△68.8	9.37
通期	12,707	6.7	918	△17.5	946	△18.7	681	△23.6	35.88

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 株式会社オーバス

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期	20,000,000株	2023年12月期	21,460,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期	1,006,146株	2023年12月期	1,063,577株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	19,508,329株	2023年12月期	20,393,230株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	11,300	22.1	868	—	927	—	698	—
2023年12月期	9,258	7.0	△175	—	△22	—	55	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	35.79	—
2023年12月期	2.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	6,698	4,707	70.3	247.84
2023年12月期	7,386	5,577	75.5	273.44

(参考) 自己資本 2024年12月期 4,707百万円 2023年12月期 5,577百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年2月27日(木)に機関投資家向けオンライン説明会を実施する予定であります。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られたものの、地政学的リスクの長期化や米国の今後の政策動向を含む世界情勢の変化、急激な為替の変動、原材料等の価格の上昇等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの組込みソフトウェア事業の主要取引市場である自動車市場では、自動車が単なる移動手段ではなく、社会インフラの一部に変わりつつある中で、次世代のSoftware-Defined Vehicle（ソフトウェア定義型の自動車）の開発が急務であり、同市場は大きな変革期にあります。また、自動車や医療分野を中心に、安全技術への需要が高まっており、機能安全規格の認証取得が求められる傾向にあります。

このような環境の中、当社グループは自動車市場をメインターゲットと位置づけ、「フルスタックエンジニアリング」（注）を提供し、当社製品に対する研究開発への投資を引き続き行ってまいりました。また、センシングソリューション事業がメインターゲットの1つとしている食肉市場並びに倉庫・物流業界に対し、車載プリンタ並びにハンディターミナルの拡販を進めました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高11,908百万円（前年同期比23.7%増）、研究開発への投資を行い、営業利益1,113百万円（前年同期は営業損失82百万円）、経常利益1,163百万円（前年同期は経常利益62百万円）、法人税等調整額の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益892百万円（前年同期比552.7%増）となりました。

（注）ソフトウェアシステムの基盤層であるOSから、ミドルウェア、プラットフォーム、アプリケーション、そしてツールとプロセスまでの全ての階層を統合してエンジニアリングを行うこと

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

（組込みソフトウェア事業）

当事業は、フルスタックエンジニアリングの提供として、幅広い分野における電子機器向けの自社製ソフトウェア製品RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売、エンジニアリングサービスを主に行っております。その結果、売上高11,145百万円（前年同期比23.9%増）及び研究開発への投資を行い、セグメント利益910百万円（前年同期はセグメント損失114百万円）となりました。

また、当セグメントの売上高の内訳としては、ソフトウェア製商品は2,304百万円（前年同期比44.6%増）、エンジニアリングサービス等は8,841百万円（同19.5%増）となっております。

（センシングソリューション事業）

当事業は、冷蔵・冷凍食品市場、食肉市場及び物流市場において、車載プリンタやハンディターミナルの販売、新たなセンサネットワーク関連ビジネスを進めました。その結果、売上高602百万円（前年同期比5.7%減）及びセグメント利益34百万円（同38.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は5,730百万円となり、前連結会計年度末に比べて175百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が232百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,258百万円となり、前連結会計年度末に比べて472百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が427百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、6,988百万円となり、前連結会計年度末に比べて647百万円減少いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は1,746百万円となり、前連結会計年度末に比べて200百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が109百万円、支払手形及び買掛金が100百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は253百万円となり、前連結会計年度末に比べて175百万円減少いたしました。これは主に持分法適用に伴う負債が168百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,999百万円となり、前連結会計年度末に比べて25百万円増加いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は4,988百万円となり、前連結会計年度末に比べて673百万円減少いたしました。これは主に自己株式が431百万円増加し、その他有価証券評価差額金が293百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ212百万円減少し、3,174百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果、得られた資金は1,100百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,155百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果、使用した資金は29百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出39百万円の資金減少要因が、敷金及び保証金の回収による収入23百万円の資金増加要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果、使用した資金は1,287百万円となりました。これは主に自己株式の取得による支出1,177百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、急激な為替の変動等による世界的な経済活動の減速等が引き続き懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続くと予想されます。しかしながら、自動車市場におけるソフトウェアファーストの動きによるSDV関連の開発はさらに進み、当社の事業領域はより一層拡大するものと考えております。

このような環境の下、当社グループは引き続き自動車関連業界をメインターゲットと位置づけ、SDVに向け、製品と全てのエンジニアリングサービスを包含するフルスタックエンジニアリングを提供してまいります。

この結果、翌連結会計年度（2025年12月期）の連結業績の見通しにつきましては、売上高12,707百万円、営業利益918百万円、経常利益946百万円、親会社株主に帰属する当期純利益681百万円を計画しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,500,193	3,267,624
受取手形	—	125,217
売掛金	1,942,823	1,738,440
契約資産	—	206,742
商品	166,532	113,607
仕掛品	88,157	95,392
前払費用	143,163	158,511
その他	64,782	24,627
流動資産合計	5,905,653	5,730,165
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	338,026	335,205
減価償却累計額	△156,602	△152,684
建物附属設備 (純額)	181,424	182,521
工具、器具及び備品	335,617	309,426
減価償却累計額	△276,412	△259,945
工具、器具及び備品 (純額)	59,205	49,480
有形固定資産合計	240,630	232,002
無形固定資産		
ソフトウェア	118,987	101,834
その他	2,637	2,637
無形固定資産合計	121,625	104,471
投資その他の資産		
投資有価証券	1,117,721	690,630
長期前払費用	59,288	64,446
繰延税金資産	2,477	1,815
敷金及び保証金	188,454	164,729
投資その他の資産合計	1,367,941	921,622
固定資産合計	1,730,197	1,258,097
資産合計	7,635,850	6,988,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,281	583,534
未払金	330,655	325,943
未払費用	36,477	38,681
未払法人税等	51,776	161,183
未払消費税等	251,065	325,759
契約負債	296,055	222,188
預り金	25,196	27,088
賞与引当金	59,968	59,942
資産除去債務	9,518	—
その他	1,796	2,219
流動負債合計	1,545,791	1,746,542
固定負債		
長期末払金	88,153	88,153
繰延税金負債	39,419	16,948
資産除去債務	122,393	138,196
持分法適用に伴う負債	168,592	—
その他	9,976	9,976
固定負債合計	428,533	253,273
負債合計	1,974,325	1,999,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,041,818	1,041,818
資本剰余金	986,311	942,093
利益剰余金	3,255,154	3,348,273
自己株式	△81,113	△512,351
株主資本合計	5,202,171	4,819,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	451,294	157,860
為替換算調整勘定	8,059	10,751
その他の包括利益累計額合計	459,353	168,611
純資産合計	5,661,525	4,988,446
負債純資産合計	7,635,850	6,988,262

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,628,105	11,908,042
売上原価	6,328,045	7,500,770
売上総利益	3,300,059	4,407,271
販売費及び一般管理費	3,382,221	3,293,849
営業利益又は営業損失(△)	△82,162	1,113,422
営業外収益		
受取利息	35	261
受取配当金	26,962	33,008
為替差益	—	408
助成金収入	103,009	5,423
その他	19,096	12,496
営業外収益合計	149,104	51,598
営業外費用		
為替差損	4,085	—
自己株式取得費用	—	1,352
その他	0	156
営業外費用合計	4,085	1,509
経常利益	62,856	1,163,511
特別利益		
投資有価証券売却益	—	862
特別利益合計	—	862
特別損失		
固定資産除却損	673	4,634
投資有価証券評価損	29,720	4,679
特別損失合計	30,394	9,313
税金等調整前当期純利益	32,461	1,155,060
法人税、住民税及び事業税	46,050	154,973
法人税等調整額	△150,309	107,694
法人税等合計	△104,258	262,667
当期純利益	136,720	892,392
親会社株主に帰属する当期純利益	136,720	892,392

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	136,720	892,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	212,368	△293,433
為替換算調整勘定	4,813	2,691
その他の包括利益合計	217,182	△290,742
包括利益	353,903	601,650
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	353,903	601,650

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,041,818	976,768	3,230,569	△82,027	5,167,128
当期変動額					
剰余金の配当			△112,135		△112,135
親会社株主に帰属する当期純利益			136,720		136,720
自己株式の取得				△39	△39
自己株式の処分		9,543		953	10,496
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	9,543	24,585	913	35,043
当期末残高	1,041,818	986,311	3,255,154	△81,113	5,202,171

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	238,925	3,245	242,171	5,409,299
当期変動額				
剰余金の配当				△112,135
親会社株主に帰属する当期純利益				136,720
自己株式の取得				△39
自己株式の処分				10,496
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	212,368	4,813	217,182	217,182
当期変動額合計	212,368	4,813	217,182	252,225
当期末残高	451,294	8,059	459,353	5,661,525

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,041,818	986,311	3,255,154	△81,113	5,202,171
当期変動額					
剰余金の配当			△110,079		△110,079
親会社株主に帰属する当期純利益			892,392		892,392
自己株式の取得				△1,176,148	△1,176,148
自己株式の処分		10,456		1,042	11,498
自己株式の消却		△743,868		743,868	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		689,194	△689,194		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△44,218	93,118	△431,237	△382,336
当期末残高	1,041,818	942,093	3,348,273	△512,351	4,819,834

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	451,294	8,059	459,353	5,661,525
当期変動額				
剰余金の配当				△110,079
親会社株主に帰属する当期純利益				892,392
自己株式の取得				△1,176,148
自己株式の処分				11,498
自己株式の消却				—
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△293,433	2,691	△290,742	△290,742
当期変動額合計	△293,433	2,691	△290,742	△673,078
当期末残高	157,860	10,751	168,611	4,988,446

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	32,461	1,155,060
減価償却費	102,724	93,606
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,340	△26
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△3,870	—
受取利息及び受取配当金	△26,998	△33,270
為替差損益 (△は益)	△1,382	△1,291
固定資産売却損益 (△は益)	—	153
固定資産除却損	673	4,634
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△862
投資有価証券評価損益 (△は益)	29,720	4,679
自己株式取得費用	—	1,352
助成金収入	△103,009	△5,423
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△459,143	△127,577
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△31,743	45,689
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,816	100,252
その他の資産の増減額 (△は増加)	18,758	35,475
その他の負債の増減額 (△は減少)	200,470	△181,981
その他	2,611	4,099
小計	△219,570	1,094,570
利息及び配当金の受取額	26,994	33,264
助成金の受取額	103,009	5,423
法人税等の支払額	△51,402	△32,347
営業活動によるキャッシュ・フロー	△140,969	1,100,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△2
定期預金の払戻による収入	—	20,000
有形固定資産の取得による支出	△16,989	△39,186
有形固定資産の売却による収入	—	23
無形固定資産の取得による支出	△3,129	△20,294
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△1,000
投資有価証券の売却による収入	—	1,328
資産除去債務の履行による支出	—	△9,518
敷金及び保証金の回収による収入	—	23,763
敷金及び保証金の差入による支出	△16,511	—
その他	4,029	△4,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△232,601	△29,041
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△39	△1,177,501
配当金の支払額	△112,364	△109,656
財務活動によるキャッシュ・フロー	△112,404	△1,287,157
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,172	2,716
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△479,801	△212,571
現金及び現金同等物の期首残高	3,867,071	3,387,269
現金及び現金同等物の期末残高	3,387,269	3,174,697

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業部を置いておりますが、取り扱う製商品・サービスについては、事業部を超えて顧客市場別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

このように、当社は、「組込みソフトウェア事業」、「センシングソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

「組込みソフトウェア事業」は、主としてRTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）や開発支援ツールの開発・販売と、エンジニアリングサービスを提供しております。「センシングソリューション事業」は、主に車載プリンタ、耐環境ハンディターミナル及び販売支援用ソフトウェアの開発・販売と、ICT（情報通信技術）が採用されていない市場に対してセンサネットワークシステムの提案をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は一般の取引条件と同様の価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		
	組込みソフトウェア 事業	センシング ソリューション事業	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	8,981,920	638,537	9,620,458
ソフトウェア製商品	1,594,305	—	1,594,305
ハードウェア製商品	—	638,537	638,537
エンジニアリングサービス	7,387,615	—	7,387,615
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,981,920	638,537	9,620,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,448	—	11,448
計	8,993,369	638,537	9,631,906
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△114,736	24,927	△89,809
セグメント資産	3,715,651	443,175	4,158,827
その他の項目			
減価償却費	94,031	8,692	102,724
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	28,959	861	29,821

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		
	組込みソフトウェア 事業	センシング ソリューション事業	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	11,137,078	602,371	11,739,450
ソフトウェア製商品	2,304,680	—	2,304,680
ハードウェア製商品	—	602,371	602,371
エンジニアリングサービス	8,832,398	—	8,832,398
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	11,137,078	602,371	11,739,450
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,789	—	8,789
計	11,145,868	602,371	11,748,240
セグメント利益	910,393	34,437	944,830
セグメント資産	3,447,846	295,961	3,743,807
その他の項目			
減価償却費	84,034	9,572	93,606
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	63,200	9,248	72,448

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,631,906	11,748,240
セグメント間取引消去	△11,448	△8,789
未実現利益の調整額	7,647	168,592
連結財務諸表の売上高	9,628,105	11,908,042

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△89,809	944,830
セグメント間取引消去	—	—
未実現利益の調整額	7,647	168,592
連結財務諸表の営業利益又は営業損失（△）	△82,162	1,113,422

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,158,827	3,743,807
投資と資本の相殺消去	△23,170	△23,170
全社資産（注）	3,500,193	3,267,624
連結財務諸表の資産合計	7,635,850	6,988,262

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	102,724	93,606	—	—	102,724	93,606
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	29,821	72,448	—	—	29,821	72,448

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オーバス	2,459,691	組込みソフトウェア事業
ソニー株式会社	1,525,000	組込みソフトウェア事業
株式会社デンソー	551,679	組込みソフトウェア事業

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社デンソー	2,738,271	組込みソフトウェア事業
ソニー株式会社	1,599,630	組込みソフトウェア事業
本田技研工業株式会社	652,472	組込みソフトウェア事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	277.56円	262.63円
1株当たり当期純利益	6.70円	45.74円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	136,720	892,392
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	136,720	892,392
普通株式の期中平均株式数(株)	20,393,230	19,508,329

(重要な後発事象)

該当事項はありません。